

教科 国語 科

科目	現代の国語	学年・コース	1 学年	コース	単位数	2 単位	区分	必修
学習の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付ける。 ・論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばす。 ・言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。 							
教科書	『新編 現代の国語』（東京書籍）							
補助教材等	『新編 現代の国語 学習課題ノート』							
学期	月	学習内容			学習のねらい			時間
1 学 期	4	「こそめスープ」			引用歌や体験談に注意しながら、筆者の考えを読み取り、自然に対する感性について理解を深める。			3
		言語活動 「気になるニュースについて話そう」			情報を整理し、内容や構成に注意して話す。			1
	5	「水の東西」			評論の展開に即して正確に読み取る。具体例と筆者の主張との関わり方に着目する。			4
		言語活動「集めた情報の内容を検討して意見文を書こう」			情報を集めて検討し、構成を工夫して意見文を書く。			2
	6	「無彩の色」			色について論じた文章を、具体例の役割を抑えながら読み、筆者の価値観と主張をつかむ。			3
		言語活動「情報を整理しながら話し合おう」			話し合いの進め方を工夫し考えを深める。			2
		7 「鍋洗いの日々」			自分の道を切り開いた筆者の体験談から、仕事に対する思いを読み取る。			2
7	「森で染める人」			自然や社会の中で生きる意味を考えながら働く筆者の思いに触れ、働くということについて考える。			3	
	言語活動「憧れの職業について調べ、整理してまとめよう」			調べたことを整理して、考えたことをわかりやすくまとめる。			5	
	8	言語活動「分かりやすい説明をしよう」			目的や相手に合ったわかりやすい説明をする。			3
言語活動「異なる種類の文章を読み比べよう」			複数の文章を読み比べ、自分の考えを深める。図表や写真から必要な情報を読み取る。			2		
2 学 期	9	「美しさの発見」			「美」という抽象的な題材について論じた文章を読み、その展開を論理的にとらえ、筆者の価値観を理解する。			3
		言語文化「読み手のアドバイスを生かして紹介文を書こう」			助言をもとに推敲してよりよい文章に仕上げる。			5
	10	「未来をつくる想像力」			情報と想像力の関係を論じた文章を読み、意見の根拠を的確に理解して、筆者の主張をつかむ。			3
		言語文化「発想を広げる方法を使って話し合おう」			発想を広げてアイデアを整理し、まとめる。			3
	11	言語文化「新聞記事を読んで意見文を書こう」			記事の読み取りを踏まえ、根拠を明確にして意見をまとめる。			5
		「りんごのほっぺ」			出来事の順序に着目しながら、戦時下の人々の状況と、作品に一貫する筆者の思いを読み取る。			4
	12	「不思議な拍手」			人間の心・意識について体験を踏まえつつ考察する文章を読み、人間への認識を深める。			4
3 学 期	1	「ルリボシカミキリの青」			筆者の少年時代に書かれた文章を読み、自分に当てはめて考えてみる。			3
		2 「真の自立とは」			「自立」の在り方について考察する文章を読み、自分の考えを持ち、視野を広げる。			5
	言語文化「資料を活用して発表しよう」			発表の仕方や、話の聞き方などを工夫する。			5	
評価の観点	知識・技能		語句の意味、用法を的確に理解している。文章の構成、展開、要旨などを的確にとらえている。					
	思考・判断・表現		文章や資料を正しく読み解き、適切に解答を書くことができる。					
	主体的に学習に取り組む態度		語彙の習得や文章の読解に興味・関心を持ち、意欲的・計画的に学習している。					